



建物面積 545㎡  
木造平屋建

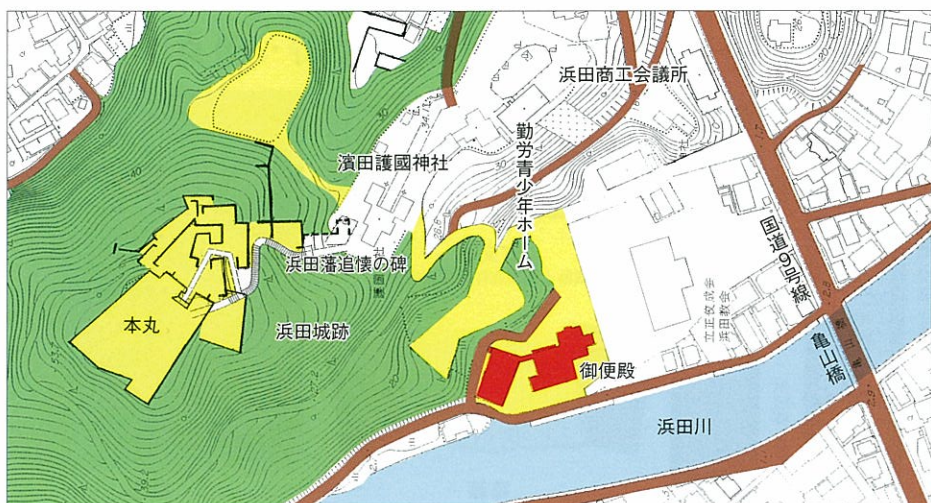
◆◆◆平成18年11月に移築された御便殿◆◆◆

御便殿とは皇室の方の御宿泊・御休息のために設けられた歴史的建造物です。

明治 40 年当時の浜田町・浜田町民・旧藩主松平様の子息が協力し浜田城庭園跡に建てられたものです。

この御便殿を資料館として活用し浜田城及び浜田藩関係並に近代の浜田に関する資料を展示するとともに周辺環境の整備も行い浜田城跡と一体的な活用を行う。

浜田城環境整備素案



先人たちが私たちに遺した大切なもの、  
浜田城の資料、浜田藩、御便殿、歴史的文化的財など、  
それを次代に伝える責務を果たそう！

浜田城資料館建設期成同盟会

〒697-0027  
島根県浜田市殿町124-2 浜田商工会議所内  
TEL(0855)22-3025  
FAX(0855)22-5400

浜田市教育委員会

〒697-8501  
島根県浜田市殿町1 浜田市教育委員会文化振興課  
TEL(0855)22-2612(代) 内線 464  
FAX(0855)22-5090  
E-mail bunka@city.hamada.shimane.jp

浜田城絵図 石津家所蔵



浜田の地に城と城下がつくられたのは、江戸初期、以後、藩主は十八代を経、城は慶応二年（一八六六）自焼退城まで二百四十八年つづいた。

いま、城あとは苔と草木と石垣のみである。それらに積もる風雪こそ、歴史の記念碑といつていい。

司馬 遼太郎



平成元年浜田城跡に作家司馬遼太郎氏の撰文による「浜田藩追懐の碑」が建立された。